

## 第47期第10回常任幹事会 報告

日時 2018年2月22日(木)13:30～

会場 東京労働会館5階地評会議室

出欠：須田、井手口、田邊、丸山、岡村、椎橋、西川、寺川、相川、阿久津、久保田、小形、深沢（今井）、西銘、加藤、佐藤、杉山、植松、國米、木村、佐田、酒井、水上、坂本、平間、菅谷、吉野、岡本、森松、前沢 18/30（下線は欠席）議長：相川次長  
傍聴：高橋

13:30～～16:00 第10回常幹

### 1、報告

※会長あいさつの後、報告を受け承認しました。

#### 1、活動報告

##### 1月

- 19日(金)13:30～ 都民連第2回世話人会
- 21日(日)13:30～ 西東京社保協国保学習会  
14:00～ 革新むさしのをつくる会学習会
- 22日(月)12:00～ 第196通常国会開会日行動
- 23日(火)12:00～ 消費税廃止東京各界連大塚駅前宣伝  
13:45～ 消費税廃止東京各界連事務局会議  
18:30～ 中央区労協新春のつどい
- 24日(水)10:30～ 新生存権裁判準備会  
14:00～ 東京高齢期運動連絡会幹事会
- 25日(木)13:30～ いのちのとりで裁判全国アクション新宿西口宣伝  
18:30～ 葛飾社保協国保学習会
- 27日(土)10:00～ 第2回滞納・差押え全国ホットライン
- 29日(月)17:00～ 新生存権裁判打ち合わせ
- 30日(火)13:30～ 生存権裁判を支える東京連絡会幹事会  
16:00～ 中央社保協代表委員会
- 31日(水)09:30～ 全建総連社保対部学習会  
12:15～ 国会前昼集会

##### 2月

- 1日(木)10:00～ 介護をよくする東京の会事務局会議  
12:30～ 2.1高齢者中央集会
- 2日(金)13:30～ 日本共産党茨城県議団学習会  
14:30～ 第12回東京自治研基調報告起草委員会
- 4日(日)13:30～ 台東母親大会

- 7日(水)10:30～ 中央社保協「2017年度全国代表者会議」
- 8日(木)15:30～ 社会保障誌編集委員会
- 12日(月・祝)13:00～ 介護をよくする東京の会総会と介護フォーラム
- 13日(火)10:30～ 中央社保協介護問題厚労省レクチャー
- 14日(水)12:00～ 巣鴨駅前「4の日」宣伝  
12:15～ 国会前昼集会
- 16日(金)10:30～ 新生存権裁判準備会
- 17日(土)13:30～ 東久留米社保協総会・学習会
- 21日(水)11:30～ 都知事要請行動  
12:15～ 都議会第1回定例会開会日行動  
14:30～ 西部保健生協学習会  
18:30～ 第12回東京自治研第2回実行委員会
- 22日(木)13:30～ 東京社保協第10回常任幹事会

## 2、中央社保協、地域社保協の取り組み

### (1)中央社保協

- ① 2月7日(水)10:30～ 中央社保協全国代表者会議 資料：1～20
- ② 2月13日(火)10:30～ 介護報酬厚労省レクチャー 資料：21～23

### (2)加盟団体・友誼団体の総会・学習会など

- ① 1月21日(日)13:30～ 西東京社保協国保学習会…寺川
- ② 1月21日(日)14:00～ 革新むさしのをつくる会学習会…相川
- ③ 1月23日(火)18:30～ 中央区労協新春のつどい…寺川
- ④ 1月25日(木)18:30～ 葛飾社保協国保学習会…寺川
- ⑤ 1月31日(水)09:30～ 全建総連社保対部学習会…寺川 (中央社保協代表委員)
- ⑥ 2月2日(金)13:30～ 共産党茨城県議団学習会…寺川 (中央社保協代表委員)
- ⑦ 2月4日(日)13:30～ 台東母親大会…寺川
- ⑧ 2月17日(土)13:30～ 東久留米社保協学習会…寺川
- ⑨ 2月21日(水)14:00～ 西部保健生協学習会…寺川

## 3、共闘団体報告

### 1)介護をよくする東京の会第4回事務局会議

- ①事務局会議 2月12日(月) 資料：24
- ②2月12日(月・休)に2017年度総会と介護フォーラム2018を開催 資料：25～26  
参加者55人
- ③当面の日程を確認した。
  - 3月14日(水) 巣鴨駅宣伝行動 12:00～
  - 4月14日(土) 巣鴨駅宣伝行動 12:00～

④次回事務局会議 3月12日(月)18:30～ 6階地評応接室

## 2) 消費税廃止東京各界連絡会

①事務局団体会議 1月23日(火) 13:45～

資料:27

②大塚駅前署名・宣伝行動 雪のため中止

③各自治体・東京都に対して、消費税増税中止を求める国への意見書の陳情を提出、また、都民ファーストへ懇談申し入れ。

③地域各界連の強化、4.1大宣伝行動の計画

④次回事務局会議 2月20日(火) 13:45～ 3階民医連会議室

⑤大塚駅宣伝行動 2月20日(火) 12:00～13:00 大塚駅北口

## 3) 都民連

①次回第2回世話人会 1月19日(金)13:30～

資料:28～31

②都議会第1回定例会日程

開会 2月21日(水)

代表質問 3月1日(木)

一般質問 3月2日(金)、5日(月)

閉会 3月29日(木)

③次回 3月12日(月)10:30～

## 4) オリパラ都民の会

①晴海選手村土地投げ売り裁判 2月27日(火)15:00 東京地裁419号法廷

②次回運営委員会 未定

## 5) 第12回東京自治研究集会

次回基調報告起草委員会 3月26日(月)13:30～

第3回実行委員会 4月25日(水)18:30～

## 6) 東京高齢期運動連絡会

①第6回常任幹事会 1月24日(水)14:00～ 豊島区東部区民事務所

②第26回東京高齢期運動連絡会総会

3月1日(木)14:00～17:00 豊島区東部区民事務所

※前段学習会 芝田英昭・立教大教授

③第29回東京高齢者のつどいを9月21日(金)に杉並公会堂で開催

④第32回日本高齢者大会 11月25・26日、熱海ニューフジヤホテルで開催

⑤次回日程 2月22日(木)14:00～(東部区民事務所予定)

## 4、都議会第1回定例会開会日行動

2月21日、東京都議会第1回定例会が開会しました。社保協は、11時半から小池都知事あて要請行動を7人の参加で行いました。要請では、この間国会でも取り上げられた、武

蔵村山市での預金残高59円の差押えと3人家族で月額17万円の月収全額差押えの問題について、国税徴収法48条、国税徴収法施行令34条にそれぞれ違反している事を証拠書類も示しながら調査、指導を要請しました。また、厚生労働省国民健康保険課主催の国保担当職員向け研修会で「給与等の差押え禁止の基準」を昨年初めて示したことも指摘しました。

また、今年4月から国民健康保険の財政運営が東京都に移行する問題で国保料（税）の大幅値上げが懸念されることから、都の財政支援強化を求めました。

参加した福保労の役員からは福祉職場の劣悪な労働実態を示し、都の思い切った処遇改善と労働環境改善のための支援を求めました。その他、高齢者向けの施策の拡充、シルバーパスの改善、要支援者向けの自治体総合事業の単価を低く設定したため、事業者の撤退が各地で起きている実態を示し、適正な単価設定の指導と都としての支援強化を訴えました。

12時15分からは都民連、東京地評、東京社保協主催の開会日行動・昼集会を250人の参加で開催しました。

主催者あいさつを行った東京地評の松森事務局長は「都の財政規模は特別会計を含めれば14兆円を超える。私たちの運動、都民の声で福祉や教育などの分野で一定の前進を勝ち取ったが、築地の豊洲移転など大型開発に傾いている」と指摘し、「今こそ都民要求実現へ声を上げ、都政を変えていこう」と呼びかけました。

決意表明では、国保財政の都移行問題で寺川事務局長が訴えました。建設労働者の労働環境の改善と賃金の大幅引き上げを東京土建の松本さん、横田基地の機能強化とオスプレイの飛行訓練問題を平和委員会の岸本さん、都立病院の役割と独立行政法人化問題を多摩メディカルキャンパスをよくする会の柳さんがそれぞれ訴えました。

## 5、会計報告

省略

## 2、協議事項

### 1、情勢の特徴

#### 1)「働き方改革」一括法案 実際は「残業代ゼロ」「過労死の合法化」

安倍政権は、2018年通常国会を「働き方改革国会」と位置づけています。しかし、準備されている「働き方改革」法案は、労働者が望む働き方とは正反対です。「働き方改革」基本法として、雇用対策法を「労働施策総合推進法」に改悪、目的に「労働生産性の向上等の促進」を盛り込み、国の施策に労働法制が適用されない請負労働を含む「多様な就業形態の普及」を盛り込むなど、労働法制を根本から変えていく法案になっています。

日本の財界はこの20年間、ホワイトカラー・エグゼンプションなど、労働基準法の労働時間の適用を除外することを、繰り返し政府に求めてきました。今回の「高度プロフェッショナル制度」、いわゆる「残業代ゼロ制度」も、まさに財界の要求そのものです。

さらに、「企画業務型裁量労働の拡大」は、どれだけ働いても「みなし時間分」の残業代しか払われない労働者を、これまで禁止されてきた営業分野にまで広げるものです。これには年収制限もありません。厚生労働省は裁量労働制の実態把握すらせずに、この制度を拡大しようとしています。低賃金と過労死の温床を広げるだけです。「残業代ゼロ制度」「裁量労働の拡大」は、ともに廃案にすべきです。

「働き方改革」では労働時間の上限規制と称して、残業を月100時間まで可能にする政府案が狙われています。過労死・過労自死が絶えないなか、この法案はまさに「過労死の合法化」です。過労死をなくすには、大臣告示の週15時間、月45時間、年間360時間を、例外のない残業時間の上限として法令化すべきです。

また、「同一労働同一賃金」（パートタイム労働法と労働契約法の一部「改正」）は、人材活用の仕組みの違いを理由にして、基本給等での格差を正当化するもので、格差と差別の固定化につながり問題です。

いのちとくらしを守る立場から、広範な労働団体や立憲野党と力を合わせ、労働法制の歴史的な大改悪を阻止するために全力をあげる必要があります。

## 2) 無期雇用への転換を一脱法行為を許さない

改定労働契約法により、この4月から、雇用期間の定めのある労働者が、同じ会社で通算5年以上働いた場合に、本人が申し込めば無期契約に転換できるようになります。ルール通りならば400万人の有期労働者が正社員になれるはずですが、5年になる前にいったん雇い止めし、6カ月以上の雇用空白期間を設けることで、無期転換できないようにする脱法行為が広がっています。これを野放しにすれば、無期転換権を行使できる労働者はいなくなってしまう。

安倍首相は「非正規という言葉を一掃する」（施政演説）と述べましたが、それならば、脱法行為を許さない厳格な指導とともに、法の抜け穴をふさぐ改正に踏み出すべきです。

## 3) 生存権を脅かす国保料の差押え中止を 資料：32～34

「生存権を脅かすような差し押さえはやめるべきだ」―。日本共産党の倉林明子議員は2月1日の参院予算委員会で、高すぎる国民健康保険料（税）が払えない加入者に対し、市区町村が情け容赦なく財産を差し押さえしている実態を示し、それを助長している政府の姿勢をただしました。

倉林氏は、国保加入者のなかで非正規雇用労働者や高齢者が増え、低賃金・低年金で保険料負担がきわだって重くなっている一方、滞納者への財産差し押さえは29万8千件（2015年度）に達していることを示しました。

給与収入月17万円だけで暮らす70歳男性ら3人家族が、国保料が月2万円超で払いたくても払えず給与を差し押さえられた例（国税徴収法76条違反）では、最低生活費（本人10万円、家族1人4.5万円）は差押えが禁止されているのに差し押さえたものです。また、東京での預金残高59円を差し押さえた「無益な差押え禁止」（国税徴収法48条）を紹介し、生存権を脅かす差し押さえと批判しました。安倍首相は「制度が適切に運用されるよう自

治体に周知を図る」と答えました。

倉林氏は「差し押さえの強化が懸念されるのが、4月からの保険者努力支援制度だ」として政府の姿勢を追及しました。同制度は国保料の徴収率アップに応じて政府が市町村への交付金を上乘せするもので、倉林氏は「市町村は差し押さえ件数を増やすしかなくなる。違法な差し押さえを助長してはいけない」と主張しました。

#### 4)2018年度東京都予算案を発表

1月26日、2018年度の東京都予算案が発表されました。予算規模は、一般会計で7兆460億円、特別会計を含めると14兆4,440億円とスウェーデンの国家予算に匹敵するものです。

都政の大きな焦点となっている市場問題で、小池知事は都議選の時「都民の食の安全と安心を守る」「築地は守る」と約束しましたが、その後、公約違反を重ねています。今回の予算案も豊洲移転前提となっており、築地市場の敷地内にオリンピックの輸送道路と位置づけられている環状2号線を通すための用地取得費約100億円が計上されています。しかも、1メートル1億円の外かく環状道路建設、住民の反対の声がひろがり5件もの裁判が起こされている特定整備路線などの大型道路建設は、引き続き推進されています。

オリンピック・パラリンピック東京大会準備では、今年度比2.3倍の1,146億円が計上されました。今後2020年までに大会関連の都の負担額は約1兆4千億円にものぼるとされており、いっそうの経費削減が求められます。

非正規労働者の正規雇用への転換を促進するため実施されてきた都の上乗せ補助が廃止されます。福祉では、都立東村山ナーシングホームが廃止されます。都立病院については、都立直営の見直し・地方独立行政法人化をふくむ経営形態のあり方検討予算が1億6千万円計上されました。都営住宅の新規建設は、石原都政以来19年間連続ゼロのままです。都民の切実な願いである小中学校の少人数学級の前進も、盛り込まれていません。

こうした中でも、国民健康保険料（税）の負担軽減に向け、14億円と少額ですが都独自補助を予算化したことは都民の運動の成果です。しかし、6年間の激変緩和措置にとどまるものであり、本格的な財政支援の実現にむけ、地域からの運動が求められます。

保育サービス、学童保育、NICU（新生児集中治療室）、特別養護老人ホームの整備目標が引き上げられ、特養整備費補助は今年度に比べ倍増されました。こども食堂への運営費補助が新設され、児童相談所の児童福祉司・児童心理司などが40人増員されます。

障害者医療費助成の対象に精神障害者（1級）を拡大し、重度肝硬変・肝がんへの医療費助成が新設されます。福祉人材対策として、障害者福祉職員の確保・定着のため介護と同様の職員宿舍借り上げへの補助事業が実施されます。

教育の分野では、医療的ケアを必要とする子どもたちの通学保障が拡充され、肢体不自由特別支援学校全18校に専用のスクールバスが導入されます。私立高校生の給付型奨学金は、通信高校などに対象拡大されます。

## 2、当面の重点課題

※以下の提案を受けて、討議を経て確認しました。

### (1) 2018年の25条署名について

- ① 東京社保協、東京土建、東京地評の連名で、A4版署名用紙22万7千部、署名ハガキ付チラシ（受取人払い）16万部の合計38万7千部を作成しました。地域社保協では基本的にこの署名用紙を活用してください。全労連加盟労組や民医連では、中央社保協作成の署名用紙も活用します。
- ③ 目標を30万筆として全ての地域社保協、都団体がまず、構成員・役員で署名し、基礎的な数を集約しましょう。
- ④ 引き続き中央社保協と共同して「4の日」宣伝として毎月14日に巣鴨駅での宣伝に取り組みます。9の日宣伝や消費税宣伝などと連携して宣伝を行いましょ
- ⑤ 集まった署名は、東京社保協に集中してください。上部団体に署名を提出する場合は、数を報告してください。東京独自署名、全国共通署名は合算して集約します。

#### 1) 25条署名用紙、署名付ハガキチラシ

地域社保協に各300枚を1月16日に送付しました。注文用紙を作成しましたので、追加注文は注文用紙に必要事項を記入してください。地域社保協は無料です。団体は、見本と注文用紙を送付しましたので、用紙は1枚3.5円、ハガキは1枚3円で頒布します。いずれも送料は東京社保協負担とします。

現在までの注文は、清瀬社保協（用紙2千枚）、目黒社保協（用紙300枚、ハガキ500枚）、西多摩社保協（用紙300枚、ハガキ500枚）葛飾社保協（用紙500枚、ハガキ500枚）中央区労協（用紙1000枚）の5地域のみです。

#### 2) 宣伝行動

2月14日(水)12:00~13:00の1時間、東京社保協は、中央社保協と共同で定例の「4の日宣伝」を巣鴨駅前宣伝に取り組みました。東京社保協25人（内東京土建20人）、中央社保協6人の合計31人が参加し、リレートークを行いながら、署名宣伝、署名ハガキ付チラシ、3000万署名ハガキの配布、介護無料相談・血圧測定を行いました。署名97筆（社会保障拡充47、9条署名20、介護30）、署名ハガキ付チラシ約1,700個を配布しました。

東京社保協・中央社保協の共同での「4の日宣伝」は、昨年2月からスタートし、今回まで12回（10月14日は総選挙で中止）、延べ397人、882筆の署名、28件の介護相談、約39,200個のハガキ付ティッシュを配布してきました。

#### ①地域社保協にプラスターを送付しました

宣伝行動を成功させるためにプラスター3種類を地域社保協に送付しました。裏張りをして宣伝行動で活用してください。地域社保協は無料です。追加の頒布料は、3枚セットで千円です。

## ②東京社保協・中央社保協共催の宣伝

日時 3月14日(水) 12:00~11:00

場所 JR巣鴨駅前

## ③以降の「4の日」宣伝予定

①4月14日(土)、5月14日(月)、6月14日(木)、8月14日(火)、9月14日(金)、10月14日(日)、11月14日(水)、12月14日(金)

時間 12:00~13:00

場所 JR巣鴨駅前

②7月14日(土) 11:00~13:00 地蔵通り商店街入口

## ④各地域社保協では独自・共同の宣伝

9の日宣伝や消費税宣伝の時に合同で計画してください。

## (2)安倍9条改憲阻止に向けて

憲法東京共同センター、東京土建と連名の署名付ハガキチラシを作成して、直接対話できない都民への宣伝に活用します。

署名付ハガキチラシは、東京地評・東京土建・東京社保協の連名での署名として返信先は憲法東京共同センターとします。社保協として5万部を買い取り、「4の日」宣伝、地域社保協の宣伝・投げ入れで活用します。地域社保協には見本と注文書を送付しました。

(1部3.5円)

## (3)第196通常国会

①中央社保協・国民大運動・安保破棄中央実行委の共催による国会行動

2月28日、3月14日・28日、4月11日・25日、5月9日・23日

時間・12:15~ 場所・衆議院第二議員会館前歩道

②東京地評、東京土建などと調整して東京独自の国会行動を計画します。

## (4)国保改善に向けて

①2018年度国保の進捗状況

資料: 35~37

昨年12月28日に厚労省より、「確定計数」が都道府県に通知され、東京都における標準保険料率が2月中旬に公表されました。(標準保険料率には各自治体による一般会計からの繰り入れは考慮されていません)

標準保険料率をもとに、試算(40代夫婦、子ども2人、給与年収400万円(旧ただし書き所得233万円)、固定資産税5万円)を行ったところ、2017年度より引き下がるのは、千代田区・利島村・御蔵島・青ヶ島の4自治体のみです。

もっとも引き上げ額が大きいのは府中市で上記条件で試算すると31万3202円から47万930円で15万7728円の引き上げです。15万円以上引き上げが3、10万円以上15万円未満が20自治体で計23自治体が10万円以上の引き上げです。

2017年度と同じ保険料率であっても自然増加分がありますので、国保料（税）の引き上げが懸念されますが、都の示した「標準保険料率」に従えば生存権を脅かす国保料（税）額になります。各区市町村では、地域の諸団体と共同して緊急の行動として「少なくとも2017年度を上回る一般会計からの繰り入れ」を継続するように働きかけましょう。

※平成30年度国民健康保険事業費納付金及び標準保険料率のダウンロード方法

東京福祉保健局HP→医療・保健→国民健康保険→「平成30年度国民健康保険事業費納付金及び標準保険料率について」

※23区の特別区長会は、2018年度の国保料の統一方式について、「基本は統一保険料率を維持し、個別の区の事情で変更も認める緩やかな対応」をすると決めた模様です。

②自治体アンケートの実施

23区26市3町1村の53自治体から回答があり、集約後、自治体と誤記入などの点検を行っています。

(6) 相談活動ハンドブック2017年版の活用を

1月16日現在、約2500部の在庫があります。普及にご協力ください。頒布価格を1部100円（10部以上で卸値を80円）とします。10部以上で送料は社保協負担とします。

(7) 新生存権裁判に向けた取り組み

①提訴日 2018年5月14日（月）←朝日茂さんの月命日

②原告団を支援する集会

日時 2018年4月6日（金） 14：00～15：30

会場 けんせつプラザ東京（東京土建本部）5階C会議室

共催 東京社保協、生存権裁判を支える東京連絡会、生存権弁護団、都生連

### 3、第48回総会对策

1) 開催日時・会場

日時：2018年3月25日（日） 16：00～17：00（予定）

会場：けんせつプラザ東京5階会議室（東京土建本部会館）

2) 2017年度繰越金処分案と2018年度予算案について

第9回常任幹事会で提案済

3) 総会議案について

第1次案を提案します。

4) 第48期役員の推薦について

現在役員を選出している団体・地域に推薦依頼を行います。依頼書は1月5日付で送付

しました。

#### 5) 総会前段での学習会

講師：本田宏医師（外科医、前埼玉県済生会栗橋病院医院長補佐、NPO法人医療制度研究会副理事長）

### 4、要請事項、その他

#### (1) 東京社保協常任幹事会日程

第11回常任幹事会 3月12日（月）13：30～ 東京労働会館5階会議室

#### (2) 東京高齢期運動連絡会2018年度役員派遣について

3月1日に東京高齢期運動連絡会第26回総会が開催されます。相川事務局次長を常任幹事として派遣します。

#### (3) 加盟団体・友誼団体の学習会、総会あいさつなど

- ① 2月23日（金）18：30～ 葛飾社保協第23回総会…相川
- ② 2月25日（日）13：30～ 大田母親大会連絡会総会・学習会…寺川
- ③ 3月1日（木）14：00～ 東京高齢期運動連絡会第26回総会…相川
- ③ 3月3日（土）14：00～ 大阪社保協第28回総会…メッセージ
- ④ 3月16～17日（金・土） 東京民医連第54回総会…メッセージ
- ⑤ 3月18～19日（日・月） 東京土建第71回大会…
- ⑥ 3月24日（土）18：20～ 東京保険医協会総会記念懇親会…
- ⑦ 3月27日（火）18：30～ 江東社保協総会…寺川
- ⑧ 3月31日（土）13：30～ 中野社保協学習会…寺川

#### (4) 当面の日程（現在決まっている日程・予定含む、都合で変更もあります）

##### 2月

- 25日（日）13：30～ 大田母親大会連絡会総会・学習会
- 26日（月）14：30～ 新生存権裁判準備会
- 28日（水）12：15～ 国会前昼集会  
18：00～ 中央社保協代表委員会

##### 3月

- 1日（木）14：00～ 東京高齢期運動連絡会第26回総会
- 6日（火）13：30～ 生存権裁判を支える東京連絡会幹事会
- 7日（水）13：00～ 中央社保協第6回運営委員会
- 12日（月）10：30～ 都民連
- 14日（水）12：00～ 巣鴨駅前「4の日」宣伝  
12：15～ 国会前昼集会

2010222第10回常任幹事会

- 18日(木)13:30～ 東京社保協第11回常任幹事会
- 25日(日)10:00～ 東京社保協第48回総会
- 26日(月)11:00～ 新生存権裁判準備会
- 28日(水)12:15～ 国会前昼集会
- 31日(土)13:30～ 中野社保協学習会

4月

- 4日(水)13:00～ 中央社保協第7回運営委員会
- 6日(金)14:00～ 東京新生存権裁判原告を支援する会
- 11日(水)12:15～ 国会前昼集会
- 14日(土)12:00～ 巣鴨駅前「4の日」宣伝
- 25日(水)12:15～ 国会前昼集会
- 26日(木)13:30～ 東京社保協第1回常任幹事会(予定)

5月

- 1日(火) 中央メーデー
- 2日(水)13:00～ 中央社保協第8回運営委員会
- 3日(木) 憲法集会
- 9日(水)12:15～ 国会前昼集会
- 14日(月) 東京新生存権裁判提訴日  
12:00～ 巣鴨駅前「4の日」宣伝
- 23日(水)12:15～ 国会前昼集会
- 24日(木)13:30～ 東京社保協第2回常任幹事会(予定)

6月

- 6日(水)12:15～ 国会前昼集会  
13:00～ 中央社保協第9回運営委員会
- 14日(木)12:00～ 巣鴨駅前「4の日」宣伝
- 28日(木)13:30～ 東京社保協第3回常任幹事会(予定)

7月

- 4日(水)13:00～ 中央社保協第10回運営委員会
- 14日(土)11:00～ 地蔵通り商店街入口「4の日」宣伝
- 26日(木)13:30～ 東京社保協第4回常任幹事会(予定)